

HITOTSU学と

聖徳太子『十七条憲法』の世界

和

— 和 —

一四〇〇年前、飛鳥時代。
 一に曰く、和を以つて貴しと為し— から始まる、
 日本で初めて定められた「国のかたち」、聖徳太子の『十七条憲法』。
 二十一世紀の今、時代を超えて蘇る「和」の精神の真髓『十七条憲法』の普遍的真価を、
 HITOTSU学が新たな観点で鮮やかに説き起こしていきます。

世界的文明危機の今、

日本から世界に発信するべき、中心理念。

すべてはひとつの分離なき「和」の精神を、

かつて政治の世界で具現化しようとして試みた

日本の象徴、聖徳太子。

今、『十七条憲法』から読み解く、

日本と世界の進むべき道とは？

全4回シリーズ

5/8
(土)

第1回
第一条～第四条

6/6
(日)

第2回
第五条～第九条

7/3
(土)

第3回
第十条～第十七条

8/22
(日)

第4回
質疑応答を通したまとめ

国立オリンピック記念 青少年総合センター

受講料 1000円

時間 受付18:20～

開始18:40～21:30終了

お問合せ info@pbls.or.jp

